

市町村名	東村
------	----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	6 -	川田福地公園機能強化事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度 平成25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興
				-1-(1)

事業内容	川田福地公園に自然に親しむための施設(水揚、観察池、双眼鏡)や遊具を整備する。				
実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ( )

予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
		(a)当初予算額	41,121	-		
(b)予算現額	41,121	-				
(c)増減額(b-a)	0	-				
(d)繰越額			38,738			
A.計(b+d)	41,121	38,738				
B.執行済額	2,258	29,160				
うち交付金充当額	1,806	23,328				
次年度繰越額	38,738	-				
執行率(%) (B/A)	5.5%	75.3%				
予算の状況の説明	過去の福地川周辺工事から川の水質や水量に不安があり、機能強化箇所の水場の水源調整に不測の日数を要したため工事費用に係る38,738千円を26年度に繰越した。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況			
		25年度	26年度	27年度	28年度
	公園機能強化の設計及び工事	目標	( 設計及び工事 )		( ) ( )
		実績	設計及び工事		
	目標	( ) ( ) ( ) ( )			
	実績				
達成状況説明	・川田地区福地公園に遊具(ターザンロープ、くるくるパトロール)や東屋、ミストマシン、水場を整備した。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)	
		公園機能強化の設計及び工事	目標	( )	設計及び工事		
	実績			設計及び工事			
	目標	( ) ( ) ( ) ( )					
実績							
進捗状況説明	・川田地区福地公園に遊具(ターザンロープ、くるくるパトロール)や東屋、ミストマシン、水場を整備したことにより、川田地区をはじめ村内外の方々のさらなる利用促進につながる事が期待できる。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>東村の観光は、慶佐次湾でのカヌー体験が人気で、年間約4万人の観光客が自然体験を行っている。しかし、慶佐次湾での利用集中による利用者の満足度低下が懸念されると同時に新たなフィールドの創出が求められている。そのような中、観光客の分散化や、地元利用者等の利便性の向上を図るため、川田地区福地公園に自然と親しむための遊具や水場、東屋を整備した。</p>	<p>平成26年度は川田地区福地公園から県道70号線沿いにおいて、導水管布設工事や福地川海浜公園の整備工事があり、農道を迂回して川田地区福地公園へ向かう迂回路となった。迂回路は日によって変わり、土ほりや泥水、雑草等で非常に交通環境がわるく、工用大型車両が前方から来た場合は普通乗用車側が車両をバックしないといけない状況が度々発生した。そのような状況にも係らず平成26年度においては前年比135%(2,424名)に達することができた。平成26年度末に県道70号線～山と水の生活博物館間の導水管布設工事が殆ど終了し、県道70号線沿いの福地川海浜公園の整備工事が終了したことから平成27年度以降においては更に利用者数が増えると思われる。</p> <p>年間を通じて、一定の観光客が訪れる山と水の生活博物館や福地ダム、慶佐次湾のヒルギ公園、つつじエコパーク、平成26年度に整備した福地川海浜公園と連携を図ることにより利用者の増加を図る。</p> <p>隣接する山と水の生活博物館のホームページで広報を行ったり、自然体験講座等のイベントを行うことで利用者の増加を図る。</p> <p>遊具や水場の安全管理が必要となる。</p>

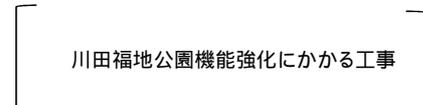
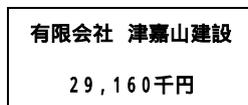
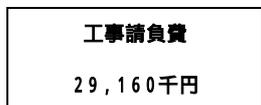
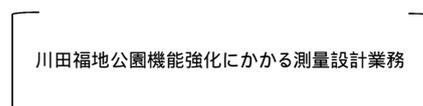
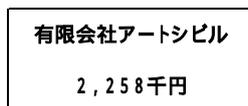
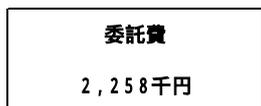
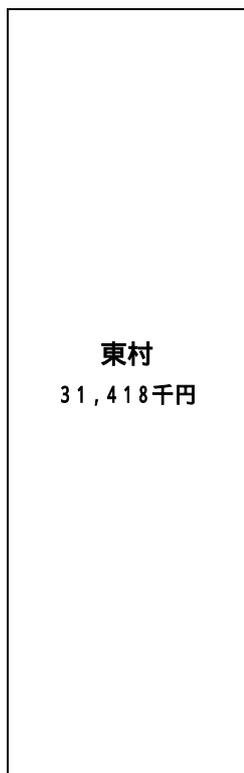
**今後の取り組み方針**

既に村の広報誌で周知を図っており、隣接する山と水の生活博物館で自然体験講座などのイベント等を行ったり、観光関係者とも連携を図りながら目標数値に達するよう努める。

**資金の流れ**

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
31,418	31,418	25,134	6,284	0



資金の流 れ、費 目・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	<p>委託事業者及び工事請負業者は指名委員会を経て指名競争入札にて決定、妥当であったと考えている。</p> <p>予算規模は見積もり、積算資料に基づいて決定しており、適正な規模と考え当ている。</p> <p>費目、用途については完了検査にて確認、適正であった。</p>
		予算規模は事業内容に合った適正な規模となっているか。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	